

2 カリキュラム

カリキュラム (看護学科)										2008年度以前
授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考	
			1年		2年		3年			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基礎 教 育 科 目	現代文明論	現代文明論Ⅰ	○	2	30					12単位以上を修得すること。 なお、総合教育科目より8単位以上、情報科目より2単位以上、外国語科目より2単位以上、修得すること。
		現代文明論Ⅱ	○	2		30				
	総合教育科目	文化人類学	△	2		30				
		生命とからだ	△	2		30				
		芸術と表現	△	2	30					
		人間関係論	△	2	30					
		発達心理学	△	2	30					
		経済のしくみ	△	2	30					
	情報科目	情報科学Ⅰ	△	2	30					
		情報科学Ⅱ	△	2		30				
	外国語科目	英語：スピーキング	△	1	30					
		英語：リーディング	△	1	30					
		英語：リスニング	△	1		30				
		英語：ライティング	△	1		30				
	英語：文献講読Ⅰ	※	2		60					
	英語：文献講読Ⅱ	※	2		60					
体育科目	フィットネス理論・実習	○	1	30						
	スポーツ理論・実習	○	1	30						

授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考
			1年		2年		3年		
			前期	後期	前期	後期	前期	後期	
自由履修科目	海外研修	デンマーク看護研修	※	2					
		ハワイ語学研修	※	2					
		海外研修航海	※	2					
		協定留学	※	2					

注意) 授業時間数の開講時期配当は、変更されることがあります。
 注意) 英語：文献講読Ⅰ、英語：文献講読Ⅱは隔年開講とします。

必選別 ○：必修科目 (必ず修得しなければならない科目)
 △：選択必修科目(指定された方法で選択し、必ず修得しなければならない科目)
 ×：選択科目 (指定された科目のうち、適宜選択できる科目)
 ※：随意科目 (卒業要件に含まれない科目)

授業科目名		必 選 別	単 位 数	時 間 数						備 考				
				1 年		2 年		3 年						
				前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期					
専 門 教 育 科 目	社会保障制度と生活者の健康	現代医療論	○	1		15								
		疫学と生活環境	○	2	30									
	専	人体の構造と機能	看護と関係法規	○	2				30					
			社会福祉論	△	1			15					} 社会福祉論、家族関係論より1単位以上を修得すること。	
			家族関係論	△	1	15								
			人体の構造	○	2	45								
	人体の機能	○	2	30										
	門	疾病の成り立ちと回復の促進	代謝と栄養	○	1	15								
			臨床薬理学	○	1			30						
			感染と防御	○	1		15							
教		看護の基礎領域	臨床病態学Ⅰ	○	2	15	30							
			臨床病態学Ⅱ	○	2		45							
			臨床病態学Ⅲ	○	1			15						
			臨床病態学Ⅳ	○	2			60						
科 目		看護の基礎領域	臨床病態学特論	○	1						15			
			看護学概論	○	2	30	15							
			看護過程	○	2		45							
	看護過程演習		○	1			30							
	看護の基本技術Ⅰ		○	1	30									
	看護の基本技術Ⅱ		○	1		30								
	看護の基本技術Ⅲ		○	2			30	15						
	生活過程を整える看護技術Ⅰ		○	1	30									
	生活過程を整える看護技術Ⅱ		○	1		30								
	生活過程を整える看護技術Ⅲ		○	1		30								
目	看護の基礎領域	健康の段階と看護基礎技術	○	1			30							
		リーダーシップ論	△	1						15		} リーダーシップ論、看護の展望、看護の理論より1単位以上を修得すること。		
		看護の展望	△	1						15				
		看護の理論	△	1				15						
		リスクマネジメント	○	1				30						
		成長発達別看護の領域	看護の基礎領域	看護研究の基礎	○	1				30				
				在宅看護概論	○	1			30					
				在宅看護論Ⅰ	○	2			45					
				在宅看護論Ⅱ	○	1			30					
				精神看護学概論	○	1		30						
精神臨床看護Ⅰ	○			2			45							
精神臨床看護Ⅱ	○			1			30							
成人看護学概論	○			1		30								
成人臨床看護Ⅰ	○			1			30							
成人臨床看護Ⅱ	○			2			45							
臨地実習	看護の基礎領域	成人臨床看護Ⅲ	○	1			30							
		成人臨床看護Ⅳ	○	2			45							
		老年看護学概論	○	1		30								
		老年臨床看護Ⅰ	○	2			30	15						
		老年臨床看護Ⅱ	○	1			30							
		小児看護学概論	○	1			30							
		小児臨床看護Ⅰ	○	2			30	15						
		小児臨床看護Ⅱ	○	1			30							
		性・生殖と看護	○	1			30							
		母性臨床看護Ⅰ	○	2			30	15						
臨地実習	看護の基礎領域	母性臨床看護Ⅱ	○	1			30							
		基礎看護学実習Ⅰ	○	1	45									
		基礎看護学実習Ⅱ	○	2			90							
		在宅看護実習	○	2					90					
		精神看護学実習	○	2					90					
		成人看護学実習Ⅰ	○	4					180					
		成人看護学実習Ⅱ	○	4					180					
		老年看護学実習	○	4					180					
小児看護学実習	○	2					90							
		母性看護学実習	○	2				90						

カリキュラム (看護学科)										2009年度以降
授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考	
			1年		2年		3年			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期		
現代文明論	現代文明論Ⅰ	○	2	30						13単位以上を修得すること。 なお、総合教育科目より 8単位以上、情報科目より 1単位以上、外国語科目より 4単位以上、修得すること。
	現代文明論Ⅱ	○	2		30					
総合教育科目	文化人類学	△	2		30					
	地球環境と科学	△	2		30					
基礎	芸術と表現	△	2	30						
	コミュニケーションと対人関係	△	2	30						
教	発達心理学	△	2	30						
	経済のしくみ	△	2	30						
	ことばと表現	△	2	30						
育	国際理解とデンマーク看護研修	△	2	30		30				
情報科目	情報検索と活用	△	1	30						
	情報の処理と分析	△	1		30					
科	外国語科目	英語：スピーキング	△	2	60	60				
		英語：ライティング	△	2	60	60				
		英語：リスニング	△	2		60				
		英語：リーディング	△	2		60				
目	体育科目	フィットネス理論・実習	○	1	30	30				
		スポーツ理論・実習	○	1	30	30				

授業科目名	必選別	単位数	時間数						備考	
			1年		2年		3年			
			前期	後期	前期	後期	前期	後期		
自由履修科目	海外研修	ハワイ語学研修	※	2						
		海外研修航海	※	2						
		協定留学	※	2						
		注意) 授業時間数の開講時期配当は、変更されることがあります。								
	必選別	○：必修科目 (必ず修得しなければならない科目)								
		△：選択必修科目 (指定された方法で選択し、必ず修得しなければならない科目)								
		×：選択科目 (指定された科目のうち、適宜選択できる科目)								
		※：随意科目 (卒業要件に含まれない科目)								

授業科目名			必 選 別	単 位 数	時 間 数						備 考	
					1 年		2 年		3 年			
					前 期	後 期	前 期	後 期	前 期	後 期		
専 門 基 礎 分 野	健康支援と 社会保障制度	現代医療論	○	1		15						
		疫学と生活環境	○	2	30							
		看護と関係法規	○	2				30				
		社会福祉論	○	1				15				
	人体の構造と 機能	人体の構造	○	2	45							
		人体の機能	○	2	30							
		代謝と栄養	○	1	15							
	疾病の成り立ちと 回復の促進	臨床薬理学	○	1			30					
		感染と防御	○	1		15						
		臨床病態学Ⅰ	○	2	15	30						
		臨床病態学Ⅱ	○	2		45						
		臨床病態学Ⅲ	○	2			30					
	臨床病態学Ⅳ	○	2			60						
	専 門 分 野 Ⅰ	基礎看護学	看護学概論	○	1	30						
			看護倫理	○	1			15				
			看護アセスメントⅠ	○	1	15	15					
			看護アセスメントⅡ	○	1		30					
			看護の実践	○	1			30				
			看護の基本技術Ⅰ	○	1	30						
			看護の基本技術Ⅱ	○	2			30	30			
			生活過程を整える看護技術Ⅰ	○	2	45						
		生活過程を整える看護技術Ⅱ	○	2		45						
		健康の段階と看護基礎技術	○	1			30					
	臨地実習	基礎看護学実習Ⅰ	○	1		45						
		基礎看護学実習Ⅱ	○	2			90					
	専 門 分 野 Ⅱ	成人看護学	成人看護学概論	○	1		30					
			成人臨床看護Ⅰ	○	1			30				
			成人臨床看護Ⅱ	○	2			45				
			成人臨床看護Ⅲ	○	1				30			
			成人臨床看護Ⅳ	○	2				45			
臨地実習		成人看護学実習	○	6					270			
老年看護学		老年看護学概論	○	1		30						
		老年臨床看護Ⅰ	○	2			30	15				
		老年臨床看護Ⅱ	○	1				30				
臨地実習		老年看護学実習	○	4					180			
小児看護学	小児看護学概論	○	1		30							
	小児臨床看護Ⅰ	○	2			45						
	小児臨床看護Ⅱ	○	1				30					
臨地実習	小児看護学実習	○	2					90				
母性看護学	性・生殖と看護	○	1			30						
	母性臨床看護Ⅰ	○	2			30	15					
	母性臨床看護Ⅱ	○	1				30					
臨地実習	母性看護学実習	○	2					90				
精神看護学	精神看護学概論	○	1		30							
	精神臨床看護Ⅰ	○	2			45						
	精神臨床看護Ⅱ	○	1				30					
	臨地実習	精神看護学実習	○	2					90			
統 合 分 野	在宅看護論	在宅看護概論	○	1			30					
		在宅看護論Ⅰ	○	2			15	30				
		在宅看護論Ⅱ	○	1				30				
	臨地実習	在宅看護実習	○	2					90			
	看護の統合と実践	看護のマネージメント	○	1					15			
		災害看護と国際看護活動	○	1					15			
		看護と医療安全	○	1				30				
		家族看護学	○	1			15					
		看護研究の基礎	○	1				30				
		生命と倫理	△	1				15				
看護の理論	△	1				15						
臨地実習	統合実習	○	2					90				

生命と倫理、
看護の理論
より1単位
以上を修得
すること。